

# 道央家族会報 14号

ホームページ

<http://do-o.gonna.jp>



## \* 道央地区知的障がい児・者家族会～2019年度総会～

5月12日(日)10:00より、北広島市芸術文化ホール・活動室3において総会が開催されました。

佐藤一明副会長が司会を務め、開会しました。

畑誠一会長の挨拶の後、道央知的しょうがい者福祉施設協会・田中秀典副会長が挨拶されました。

総会参加者・家族会出席状況の報告がなされ、6会員家族会のうち出席6家族会、代議員4名、委任状2、賛助会員1名、来賓1名、合計21名の出席で総会の成立定数を満たしており、開会宣言が行われた後、規約により畑会長が議長を務めました。

2018年度事業報告及び収支決算報告が議案書をもとに事務局より説明が行われた後、佐藤眞作監査より議案書の監査報告書のとおり、ゆうちょ銀行口座通帳、金銭出納帳、領収書等を監査の結果、いずれも適正に処理されているとの報告が行われ、質疑応答後に議長が承認を求め、異議なく承認されました。

2019年度の事業計画及び収支会計予算案について、議案書をもとに事務局より説明が行われ、質疑応答の後に議長が承認を求め、異議なく承認されました。

今年度は役員改選があり、事務局提案のとおり新役員が承認され、すべての議事が終了して、議長解任の後、閉会となりました。

### 【2019年度事業計画・基本方針】

障がいのあるすべての人々が安心して暮らせる社会を目指し、家族会同士の結束を強め、北海道知的障がい児・者家族会連合会と連携しつつ、道央地区知的障がい児・者家族会としての活動を展開する。

### 【重点事項】

1. 家族の高齢化がすすむ中で、世帯交代できる体制づくり
2. 研修会や懇談会を通じ、各家族会会員との交流
3. 道央家族会会報を、年2回発行
4. 未加入家族会へ情報提供と研修会等の案内をしつつ、加入の働きかけ
5. 道家連の研修会・総会への協力
6. 全施連全国大会への協力 (2019年10月7日(月)～8日(火) 全国大会 in みやぎ)

## \* ハロー家族会 ～2019年度総会～

ハロー家族会総会が令和元年5月11日(土)午前10時よりハローENJOY交流館にて開催されました。

参加家族数は47で、その参加率は約4割弱でありました。年々その率が下がっている印象があります。

議事内容は、平成30年度の事業報告と収支決算報告、監査結果報告、令和元年度の事業計画案と予算書案の審議をいただきました。予算規模は年会費6,000円の118家族ですから708,000円であります。大きな規模ではありませんので、行事や研修事業の助成金支出がほとんどであります。全会一致の承認をいただき、午後からは行事・花見が盛大に行われ、令和の春のひと時を皆さんで楽しみました。

#### \* 恵庭光風家族会 ～2019年度総会～

4月20日(土)、62家族会員(総参加者78名、委任状68名)が参加して地域交流ホームにて家族会総会が開催されました。

開催に先立ち、2018年度に亡くなられた利用者・家族会会員の皆様のご冥福を祈り黙とうを捧げました。宮田会長、村本理事長の挨拶後、議事に入りました。

議案第1号～8号は、皆様のご理解とご協力をいただき、すべて承認されました。

総会終了後、入所・共同生活・通所に分かれて、利用者とともに楽しいお弁当タイムがあり、その後、施設主催の懇談会が開催され、今年度の年間行事等の説明や異動のあった職員の方の紹介がありました。

交流ホームではマンダリンの演奏会も行われ、軽快なリズムにノリノリの利用者の姿も見られました。



#### \* 北ひろしま福祉会共栄緑の郷 ～2019年度総会～

4月6日(土)10:00より、共栄緑の郷の定期総会が北ひろしま福祉会法人本部会議室で開催されました。会員総数158名中、出席57名、委任状93名で、議案は提案どおり承認・議決されました。

2019年度事業計画は、「法人との信頼関係を強化し、協力体制を構築していく」「会員への情報提供」「会員からの意見要望を吸収し、適宜対応する」「他施設との交流事業の実施」「研修会の実施」「道央地区家族会、道家連、全施連活動への協力」「施設整備への協力」です。

施設運営協力として、「春の環境整備」「グリーンフェスティバル」「クリスマス会」が予定され、また会員相互の親睦として、「利用者と家族有志の旅行」が計画され、洞爺湖温泉旅行と近郊旅行の予定です。

#### \* 北ひろしま福祉会通所家族会 ～2019年度総会～

4月11日(木)出席者12名、委任状35名、返答無し8名で家族会総会が北ひろしま福祉会法人本部で開催されました。

柳谷会長の挨拶の後、議長に茨木副会長が推薦され、議事に入りました。

平成30年度事業報告、平成30年度決算報告、平成30年度監査報告が拍手多数により承認されました。

今回の総会の最大の問題として、家族会存続アンケートの発表があり、事前に葉書にて賛否を確認していましたが、存続16、解散25、棄権14(レ点意思無し・返信葉書無し等)という結果でした。

規約では「解散」には会員(55名)の3分の2以上の同意が必要ですので「存続」となりましたが、その後の討議で、会員の横の繋がり、お互い分かり合える仲間が必用との意見が数多く出ました。

2019年度事業計画として、「家族会見学旅行」「女子会」「2020新年会・新成人を祝う会」を予定しており、「2020新年会・新成人を祝う会」の会場は札幌北広島クラッセホテルです。

今までは役員になる方が少なく欠員がありましたが、今年度は役員に率先して参加する方がいて欠員なく役員が決まりました。

これまで務めていただいた柳谷昭臣会長が退任し、茨木泰漸新会長と交代しました。

長い間、本当にお疲れ様でした。

#### \* 千歳いずみ学園保護者会 ～2019 年度総会～

4月27日(土)、千歳いずみ学園体育館において168会員のうち60会員の出席により保護者会総会が開催されました。

開会に先立って、この1年間に亡くなられた利用者と会員の皆様のご冥福を祈り黙祷を捧げました。

佐藤会長、今村理事長、荒総合施設長の挨拶に続いて、新入職員並びに新会員の紹介を行ってから、議長に熊谷氏を選任し議事に入りました。

平成30年度の活動報告・決算報告が全て承認されました。次に平成31年度の事業計画・会計予算の審議が行われ、例年実施の「職員と保護者の集い」(約110名参加)と「利用者旅行(学園行事)」に対して、要望・意見が出されたことから、役員会で検討する旨回答し了承を得ました。これ以外は議案通り承認されました。

昼食後は適宜、担当職員と保護者の個別面談が実施され、学園と保護者会の新たな1年がスタートしました。



#### \* 編集後記

今号は、各家族会のご協力をいただき、総会特集とさせていただきます。

次号は、各家族会の情報や施設のイベント等を題材にしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

